

第66回カレッジ川柳会月報

第六十六回カレッジ川柳会月報(三月例会記録)

日時 … 令和五年三月二十二日(水) 午後一時〜四時

場所 … 美浜公民館・第一会議室

講師 … 佐藤 公江(千葉県川柳作家連盟理事)

出席者 … (順不同・敬称略) 大西 旅人、大柳 シオン、

清田 アキラ、黒崎 与三坊、谷口 勝、中葉 放太、

中間 孝、松谷 のん紀、両角 節児、山岸 順、

山口 昇柳、

課題「進む」互選 佐藤 公江 講評

1点 楽しいね進むすこしの肉野菜

プロポーズダイヤにものを言わしてる

わき見したスキに流れるトロの皿

物語進むにつれて引き込まれ

速足で歩いていても追い越され

白けるな軍事パレード誇らしげ

孫高給進む扶養無理辛い

オペ室の前の時計は何故のろま

2点 進まぬが美人レジなら並ぶ列

年取って前に前にはチヨト疲れ

見合いの席コース料理の間の悪さ

つらい時悲しい時も桜咲く

昇柳

順

旅人

節児

アキラ

放太

昇柳

勝

旅人

孝

のん紀

シオン

3点 プーチンの進軍ラップ遠く吠え

気がつけば来た道遙か先僅か

ワンマンの咳が会議を追い立てる

ごまを揺り出世街道まっしぐら

デジタル化社会の仕組み変えていく

4点 習い事級は進めど力なし

先の世は歩いていかず飛んでいく

詐欺犯はスマホ片手に暗躍す

手をつなぎそれより先に行けぬ恋

生きてきた証はないが種残す

5点 人類の進歩うたがうウクライナ

進行中老いらくの恋本の中

次世代はAIボスでおれ下僕

*

課題「進む」 佐藤 公江 選

〔客〕わき見したスキにトロ皿流れゆき

プロポーズダイヤにものを言わしてる

北国へ桜前線もどかしい

進化論唱えた学者目を見張る

人類の進歩うたがうウクライナ

〔人〕ごまを揺り出世街道まっしぐら

〔地〕ワンマンの咳が会議を追い立てる

〔天〕プーチンの進軍ラップ遠く吠え

勝

放太

順

順

節児

孝

アキラ

シオン

与三坊

放太

与三坊

のん紀

シオン

旅人

順

与三坊

のん紀

与三坊

順

順

勝

第66回カレッジ川柳会月報

例「講師の句」 課題「進む」

百才を目指し八十路の紅の色
 巢立たせて翔ぶ気の足へ濡れ落葉
 ひたすらに歩み傘寿の雛飾り
 耳よりな話へ膝がしやしやり出る
 母はただうなづくだけの発車ベル
 喝采は無いが明日へ趣味ひとつ

公 公 公 公 公 公
 江 江 江 江 江 江

題「乱れる」二人選 中間孝選

〔秀〕飲み過ぎた呂律回らず千鳥足
 失恋を顔に出せずに託す筆
 乱れ舞う冬の芸術枯れ紅葉
 君いると思えば僕の脈速し
 穴が勝ち外れ馬券が宙を舞う
 バンドラの遺言状が開けられる
 捏造か健忘症か嘘つきか
 〔客〕コロナ詐欺朝のテレビは鬱を生む
 外科内科病院内をハシゴする
 書き損ね色を加えて絵手紙に
 ガソリンの価格為替に乱高下
 一分のダイヤ遅れを詫びており

与三坊 アキラ 昇柳 旅人 与三坊 順 シオン シオン 放 大 アキラ 勝 旅人

〔人〕花吹雪若やく妻の後ろ髪
 放 大

〔地〕勝ち力士崩れて嬉し大銀杏
 放 大

〔天〕まだ女少し有ります嫉妬心
 のん紀

〔自句〕 課題「乱れる」

* 風吹いて悩むことなき薄き髪
 気になるな花火の夜の着崩れが
 朝起きて寝相の悪さあきれ顔
 世の中が乱れて気づくこともある

孝 孝 孝 孝

課題「乱れる」二人選 佐藤 公江 選

〔客〕勝ち力士崩れて嬉し大銀杏
 放 大

咳払い二転三転する会議
 順 のん紀

まだ女少し有ります嫉妬心
 旅 人

一分のダイヤ遅れを詫びており
 与三坊

おひねりが舞台めがけて乱れ飛ぶ
 順

〔人〕飲ん兵衛の親父に似てる古時計
 放 大

〔地〕花吹雪若やく妻の後ろ髪
 放 大

〔天〕蚊と蠅の乱舞うるさい老いの耳
 勝

*

第66回カレッジ川柳会月報

例「講師の句」 課題「乱れる」

乱暴な言葉夫婦に嘘がない
 「サヨナラ」妻の反乱メモひとつ
 乱入をさせてトランプほくそ笑む
 娘の料理・乱切りだけはうまくなり

公江 公江 公江 公江

自由吟 佐藤 公江 選

〔秀〕酒は葉などと孫には教え込み
 断捨離の手始にまず写真捨て
 階段を逆に数えてボケ防止
 命綱つけて親父の雪下ろし
 少子化を金で解決目指す国

〔客〕夜桜の美女も艶めく花の宴
 断捨離のアルバム整理元の位置
 玉子焼き母を超えたと妻を褒め
 その内にされる側だな墓参り
 勝ち名乗り背中砂もごつつあん

〔人〕一人ぐらいものに成ればの子沢山
 〔地〕マスク取れ記憶に残る顔が出る
 〔天〕勝ち力士肩で風切るはね太鼓

旅人 孝 孝 順 勝 与三坊 のん紀 アキラ 放 放 順 節 放 大

お知らせ

次回令和五年四月例会予定

日時：四月二十六日（水）午後一時～四時

場所：美浜公民館・第一会議室

① 互選 課題「沸き返る」三句

② 二人選 課題「円満」三句（順選・公江選）

※互選句と二人選句は事務局あて投句願います。

投句締切 四月二十二日（土）必着

③ 「自由吟」三句（佐藤公江選）

※例会当日、句箋で投句願います。

~~~~~

# 第66回カレッジ川柳会月報

落穂拾いコーナー 消えるのが「惜しい」句は？

三月自由吟 落穂拾い

- ① 児の期待芸能人かアスリート
- ② 寒戻り開花の桜芽を閉じる
- ③ 全集を買ったが読めずインテリア
- ④ 支払いをめぐり伝票奪い合い
- ⑤ お花見の話題野球に花が咲く
- ⑥ 大空の飛行機雲につい見とれ
- ⑦ 久し振り大笑いする落語会
- ⑧ 夢の中料理はクスリフルコース
- ⑨ 厳罰が犯罪抑止切り札に
- ⑩ 骨董市値打ち出るよと壺を買い
- ⑪ 遠吠えの露大統領逮捕状
- ⑫ マスク取る器量あらわとなるこわさ
- ⑬ 浦安の沖の帆船江戸偲ぶ
- ⑭ 勧められ始めた趣味が生きがいに
- ⑮ 犬あっち行けYOUは何しに国会へ
- ⑯ 渡り鳥今日は何羽と数えあう
- ⑰ 居酒屋は小休の店を通探す
- ⑱ ラストワン誰も箸も止まってる
- ⑲ デイサービス美人いるかと感違い
- ⑳ 料金に見合った顔の整形後
- ㉑ 負けるなよ応援している勝ってくれ
- ㉒ 座右の銘喜怒哀楽の私小説
- ㉓ どうすると言われて席を外される
- ㉔ 横書きの句では感動伝わらぬ
- ㉕ 遺伝子か老いて似て来る父の顔
- ㉖ 劇的なサヨナラ打って盛り上がる